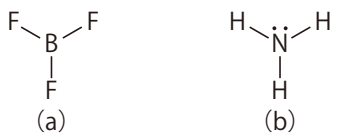
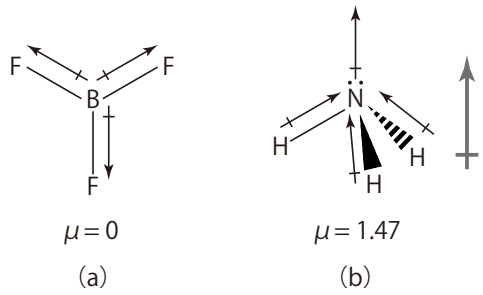
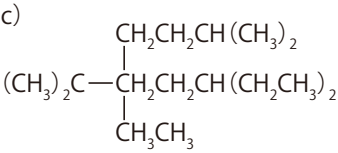
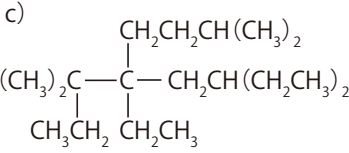
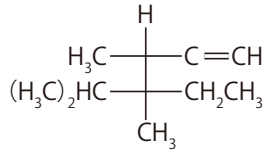
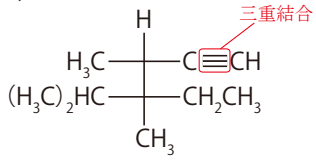


有機化学の基礎 第1版 第1刷 正誤表

2013年6月11日現在

頁	図番号など	誤	正
12	本文	殻の原子軌道を埋めてできた構造上の安定性は、結合をつくるうえで非常に安定である (図 2・3) .	殻の原子軌道を埋めてできた構造上の安定性は、結合をつくるうえで非常に重要である (図 2・3) .
20	図2・18		
28	本文	つまりアセチレンの共役酸は強酸である.	つまり共役酸のアセチレンは強酸である.
43	本文	たとえばメタンCH ₄ (沸点-161.5 °C) , エタンC ₂ H ₆ (89 °C) , プロパンC ₃ H ₈ (-42.1 °C) , ブタンC ₄ H ₁₀ (-0.5 °C) は同族体である.	たとえばメタンCH ₄ (沸点-161.5 °C) , エタンC ₂ H ₆ (-89 °C) , プロパンC ₃ H ₈ (-42.1 °C) , ブタンC ₄ H ₁₀ (-0.5 °C) は同族体である.
94	3・3 c)	<p>c)</p> 	<p>c)</p> 
119	4・9 b)	<p>b)</p> 	<p>b)</p> 
295	16・2	シクロヘキサノンをアジ化水素と反応させ、ついで酸処理して六員環ラクタムとした.	シクロヘキサノンをアジ化水素と反応させ、ついで酸処理して七員環ラクタムとした.